

事業概要シート

施策 1402 商工業経営基盤の強化と創業支援 <>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	創業・交流支援事業	現状維持	予算額	2,321 千円
				<< 6,774 >>千円
事業期間	令和3年度 ~	財源内訳	国庫支出金	1,160 千円
根拠法令要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	80 千円
			一般財源	1,081 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

創業支援を受けた方への継続した支援を実施するとともに、当該事業者の交流や連携の場を提供することにより、関係人口の増加や新規事業や雇用の創出など地域経済の活性化も図る。

【概要】

中心市街地複合ビル『プラットおおむら』1階に創業・交流支援施設を設置し、セミナー等の開催場所、創業支援を受けた方のテレワークやミーティングの場所、創業支援を受けた事業者同士の交流・連携の場所として活用できるようにする。

【対象】 大村市や大村商工会議所で創業支援を受けた方

【コワーキングスペース】

- ①利用時間 月～金 10時～17時（土、日、祝日、年末年始除く）
※利用時間上限：3時間
- ②席数 13席
- ③付帯設備 電源、wi-fi
- ④利用料金 無料

【背景】

平成27年度から事業を開始している「創業塾」は、令和2年度までの受講者が380名、うち80名が創業している。今後、創業を目指している塾生に対するフォローが必要である。
 また、事業者間の連携を創出する場を提供し、関係人口の増加などによる商店街の賑わい等経済的波及効果も目指す。

担当課	産業振興部商工振興課	課長	長石 弘顕
担当者	中俣 元気	問合せ先	0957-53-4111（内線249）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	開所日数	日	—	59	242	242	242
②							

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	コワーキング利用者数（1日平均）	人	—	5	5	5	
②							

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	0	0	6,774	2,321	2,321	2,321	13,737
国庫支出金			2,141	1,160			3,301
県支出金							0
地方債							0
その他			1,921	80	80	80	2,161
一般財源			2,712	1,081	2,241	2,241	8,275
人件費	0	0	1,484	1,484	1,484	1,484	5,938
職員(人)			0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.80人
時間外勤務(h)			15h	15h	15h	15h	60h
会計年度任用職員(人)			0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	0	0	8,258	3,805	3,805	3,805	19,675

妥当性 (市の関与)	市内で創業を希望する者に対し、市が支援することは、地域経済の発展につながるため、市の関与は妥当である。
有効性 (施策貢献度)	事業者間の交流の場を提供することで新たなビジネスチャンスが生まれ、地域経済の活性化に有効な施策である。
効率性 (コスト)	利用者が効率良く快適に利用できる施設とするために必要な費用であり、削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価者のとおり